

「事業場における保健師等の活動実態の把握」 調査票

※本調査には事業場の産業保健活動に従事する産業保健師等の方がご回答ください。

※本調査における「産業保健師等」は、事業場の従業員の健康支援などを行う保健師等の看護職を指します。

※複数の事業場に対して産業保健活動を行っている場合は、あなたが産業保健師等として健康支援などの産業保健活動を行っている「主な事業場」について回答してください。

※この調査は無記名で実施しております。複数回の回答は行わないようお願いします。

※数値は半角で入力してください。

1. 基本属性

※問1～問3では、事業場の基本属性についてお伺いします。

(事業場の所在地)

問1 事業場の所在地について、主たるものを1つ選択してください。【単一回答】

01. 北海道	02. 青森県	03. 岩手県	04. 宮城県	05. 秋田県	06. 山形県
07. 福島県	08. 茨城県	09. 栃木県	10. 群馬県	11. 埼玉県	12. 千葉県
13. 東京都	14. 神奈川県	15. 新潟県	16. 富山県	17. 石川県	18. 福井県
19. 山梨県	20. 長野県	21. 岐阜県	22. 静岡県	23. 愛知県	24. 三重県
25. 滋賀県	26. 京都府	27. 大阪府	28. 兵庫県	29. 奈良県	30. 和歌山県
31. 鳥取県	32. 島根県	33. 岡山県	34. 広島県	35. 山口県	36. 徳島県
37. 香川県	38. 愛媛県	39. 高知県	40. 福岡県	41. 佐賀県	42. 長崎県
43. 熊本県	44. 大分県	45. 宮崎県	46. 鹿児島県	47. 沖縄県	

(事業場の規模)

問2 事業場の全労働者数について、最もあてはまるものを1つ選択してください。なお、本調査は企業対象ではなく、事業場単位での調査です。本社や支所がある場合には別事業場となりますのでご注意ください。【単一回答】

01. 50人未満	02. 50～99人	03. 100～299人	04. 300～499人	05. 500～999人
06. 1,000～1,999人	07. 2,000～2,999人	08. 3,000～3,999人	09. 4,000～4,999人	10. 5,000人以上

(事業場の業種)

問3 事業場の業種について、主たるものを1つ選択してください。【単一回答】

※区分の詳細については、調査専用WEBサイトのトップ画面に掲載したリンク《日本標準産業分類(令和5年7月告示)》をご確認ください。

01. 農業、林業	02. 漁業
03. 鉱業、採石業、砂利採取業	04. 建設業
05. 製造業	06. 電気・ガス・熱供給・水道業
07. 情報通信業	08. 運輸業、郵便業
09. 卸売業、小売業	10. 金融業、保険業
11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業
15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉
17. 複合サービス事業 ※郵便局・協同組合	18. サービス業 (他に分類されないもの)
19. 公務 (他に分類されるものを除く)	20. その他 (具体的に：)

※問 4～問 8 では、事業場の産業保健体制についてお伺いします。

(産業保健師等の配置部署)

問4 事業場において、産業保健師等が配置されている部署を全て選択してください。【複数回答】

01. 事業場内産業保健部門	02. 事業場内の独立組織としての健康管理センター・健康相談室
03. 診療所・医務室	04. 総務・人事部
05. 健康保険組合	06. その他 (具体的に: _____)

(事業場の産業保健師等の職種・数)

問5 事業場の産業保健師等の看護職の合計人数と、その職種ごとの人数を教えてください。【数値回答】

※あなたも含めた数でお答えください。

※雇用形態は問いません。

01. 合計 (_____) 人	02. わからない
合計人数のうち保健師 (_____) 人	
合計人数のうち看護師 (_____) 人	

(産業医の有無)

問6 事業場に産業医はいますか。【単一回答】

いない場合は、その理由を教えてください。

01. 専属産業医がいる	02. 非専属産業医がいる	
03. いない ※その理由 (任意): (_____)		

(産業医との協働状況)

問7 <<問 6 で「01. 専属産業医がいる」「02. 非専属産業医がいる」のいずれかを回答した方>>

事業場の産業保健師等は、どの程度、産業医と協働できていますか。【単一回答】

01. よく協働できている	02. 協働できている	03. あまり協働できていない
04. 協働できていない	05. わからない	

(健康支援の取組状況)

問8 事業場は、従業員の健康保持・増進や健康づくりに積極的に取り組んでいると思いますか。【単一回答】

01. とてもそう思う	02. そう思う	03. あまりそう思わない
04. そう思わない	05. わからない	

※問 13～問 16 では、産業保健師等の活動基盤についてお伺いします。

(回答者の職位)

問13 あなたの現在の職位を教えてください。(最もあてはまるものを1つ選択)【単一回答】

01. 部長相当以上	02. 課長相当	03. 係長相当	04. 主任相当	05. 特になし
------------	----------	----------	----------	----------

(回答者の配属先)

問14 あなたの配属先を教えてください。(最もあてはまるものを1つ選択)【単一回答】

01. 事業場内産業保健部門	02. 事業場内の独立組織としての健康管理センター・健康相談室
03. 診療所・医務室	04. 総務・人事部
05. 健康保険組合	06. その他(具体的に:)

(回答者の雇用形態)

問15 あなたの雇用形態を教えてください。(最もあてはまるものを1つ選択)【単一回答】

01. 正規職員	02. 短時間正規職員(育児・介護による短時間勤務制度等を利用している人)
03. 嘱託社員	04. 契約社員
05. 派遣社員	06. パートタイマー・アルバイト
07. 開業	08. その他

(回答者の1週間あたりの平均労働時間)

問16 1週間あたりの平均労働時間を教えてください。【数値回答】

※小数点第1位を四捨五入し整数で教えてください。

() 時間/週

2. 産業保健師等の活動実態

※問 20～問 25 では、産業保健活動の状況についてお伺いします。

(事業場の健康課題の把握状況)

問20あなたが産業保健活動を行っている事業場では、事業場全体の健康課題を把握していますか。

- | | |
|------------|-------------|
| 01. 把握している | 02. 把握していない |
|------------|-------------|

《「01. 把握している」を回答した方》主な健康課題を教えてください。(100字以内)【自由記載】

※記載例：肥満者 (BMI25 以上)の割合が高い、食塩摂取量が多い、朝食の欠食者が多い、喫煙者が多い、メンタルヘルスで不調の人が多い等

《「02. 把握していない」を回答した方》健康課題を把握していない理由を教えてください。(100字以内)【自由記載】

(「労働衛生の5管理」の取組状況)

問21「労働衛生の5管理」について、過去1年間であなたが最も時間をかけた業務は何ですか。(最もあてはまるものを1つ選択)【単一回答】

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 01. 作業環境管理 | 02. 作業管理 | 03. 健康管理 |
| 04. 労働衛生教育 | 05. 総括管理 | |

(「健康管理・労働衛生教育に関する業務」の取組状況)

問22健康管理・労働衛生教育に関する業務について、過去1年間であなたが時間をかけた業務は何ですか。該当するものを上位5つまで教えてください。【複数回答(5つまで)】

- | |
|-------------------------------|
| 01. 健康診断の実務(企画や事後指導、事務作業は含まず) |
| 02. 各種健康診断と事後措置の実施 |
| 03. 復職支援・治療と仕事の両立支援 |
| 04. 健康相談・保健指導 |
| 05. 特定保健指導(重症化予防を含む) |
| 06. メンタルヘルス対策 |
| 07. ストレスチェック後の高ストレス者面談 |
| 08. ストレスチェック後の集団分析 |
| 09. 女性特有の健康課題に対する取組 |
| 10. 転倒予防やフレイル予防 |
| 11. 職場全体の健康づくり(一次予防) |
| 12. 労働衛生教育・健康教育などの集団教育 |
| 13. 診療の補助に関する業務 |
| 14. その他(具体的に：) |

（「作業環境管理・作業管理に関する業務」の取組状況）

問23 作業環境管理・作業管理に関する業務について、過去 1 年間であなたが最も時間をかけた業務は何ですか。（最もあてはまるものを1つ選択）【単一回答】

- 01. 職場の有害物質等のリスクアセスメントと対応
- 02. 過重労働対策
- 03. 受動喫煙防止対策
- 04. 快適な職場づくり（作業環境改善、作業改善など）
- 05. その他（具体的に： _____）

（「総括管理等に関する業務」の取組状況）

問24 総括管理などその他の業務について、過去 1 年間であなたが取り組んだ業務は何ですか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- 01. 職場組織の健康課題の把握と改善に向けての提言
- 02. 産業保健師等のマネジメント業務
- 03. 労働衛生、産業保健の事業計画・実施・評価・改善（PDCA）
- 04. 衛生委員会への参画
- 05. 職場の安全管理
- 06. ハラスメント対策
- 07. 健康経営推進への参画
- 08. BCP（事業継続計画）の策定や策定支援
- 09. 感染症対策などの健康危機管理
- 10. 健康に関する人事規程や就業規則の作成や改正への参画
- 11. 組織内の安全衛生体制づくりへの参画
- 12. その他（具体的に： _____）
- 13. 該当なし

（産業保健師として重要な取組）

問25 《問 10（職種）で「01. 保健師」を回答した方》

産業保健活動において、特に保健師に求められている専門性は何だと思いませんか。あなたの考えを教えてください。（250 字以内）【自由記載】

※問 26～問 29 では、組織外の保健活動の取組状況についてお伺いします。

(健康日本 21 の目標の認知度)

問26あなたは、健康日本 21 (第 3 次) の目標設定 (評価指標・目標値) を知っていますか。

【単一回答】

- | | | |
|--------------|-----------|-------------|
| 01. よく知っている | 02. 知っている | 03. あまり知らない |
| 04. まったく知らない | | |

(地域の健康増進・健康づくりの方向性の認知)

問27あなたは、事業場の所在する地域 (自治体) の健康増進・健康づくりの方向性を知っていますか。

【単一回答】

- | | | |
|--------------|-----------|-------------|
| 01. よく知っている | 02. 知っている | 03. あまり知らない |
| 04. まったく知らない | | |

(組織外の保健活動の取組状況)

問28あなたは、従業員の健康保持・増進に向けて、地域保健関係者と連絡調整し協働すること (地域保健との連携) に取り組んでいますか。具体的な取組として該当するものを全て選択してください。

【複数回答】

①都道府県または保健所 (特別区・政令市含む) の専門職等との取組内容

- | |
|-----------------------------------|
| 01. 健康情報・データを共有している |
| 02. 地域の医療機関などの社会資源に関する情報を共有している |
| 03. 災害等の健康危機管理に関する情報を共有している |
| 04. 従業員やその家族等の個別支援において協働している |
| 05. 保健事業の改善や充実に向けて協議している |
| 06. 地域の健康課題の解決に向けて協議している |
| 07. 保健事業等の企画を共に計画している |
| 08. 保健事業等を共に展開している (共同イベント実施など含む) |
| 09. その他 (具体的に:) |
| 10. 特に取り組んでいない |

②一般市町村の専門職等との取組内容

- | |
|-----------------------------------|
| 01. 健康情報・データを共有している |
| 02. 地域の医療機関などの社会資源に関する情報を共有している |
| 03. 災害等の健康危機管理に関する情報を共有している |
| 04. 従業員やその家族等の個別支援において協働している |
| 05. 保健事業の改善や充実に向けて協議している |
| 06. 地域の健康課題の解決に向けて協議している |
| 07. 保健事業等の企画を共に計画している |
| 08. 保健事業等を共に展開している (共同イベント実施など含む) |
| 09. その他 (具体的に:) |
| 10. 特に取り組んでいない |

(組織外の保健活動に取り組んでいない理由)

問29 《問 28①②のいずれかで「10. 特に取り組んでいない」を回答した方》地域保健との連携に取り組んでいない理由として、該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | |
|----------------------------------|
| 01. 連携に取り組む立場にない |
| 02. 連携に取り組む必要性を感じない |
| 03. 事業場側（経営者側）のニーズがない |
| 04. 関係者（産業医や衛生管理者など）の理解を得ることが難しい |
| 05. 連携に取り組むための <u>人員</u> が不足している |
| 06. 連携に取り組むための <u>予算</u> が不足している |
| 07. 地域保健活動に関する知識が不足している |
| 08. 都道府県または保健所の専門職等と連携する窓口がわからない |
| 09. 市町村の専門職等と連携する窓口がわからない |
| 10. その他（具体的に：) |
| 11. 理由は特になし |

※問 30～問 31 では、**地域・職域連携の取組状況**についてお伺いします。

(地域・職域連携推進協議会への参画状況)

問30 都道府県や二次医療圏で実施している地域・職域連携推進協議会にどのように参画していますか。

(最もあてはまるものを1つずつ選択)

①地域・職域連携推進協議会への参画状況【単一回答】

- | |
|-------------------------|
| 01. <u>自身</u> が参画している |
| 02. <u>自身以外</u> が参画している |
| 03. 事業場として参画していない |
| 04. わからない |

②地域・職域連携推進協議会の実務者レベルでの会議（作業部会）への参画状況【単一回答】

- | |
|-------------------------|
| 01. <u>自身</u> が参画している |
| 02. <u>自身以外</u> が参画している |
| 03. 事業場として参画していない |
| 04. わからない |

(地域・職域連携推進における事業場の役割)

問31 《問 30①②で選択肢 01・02 のいずれかを回答した方》

事業場は、地域・職域連携推進において、どのような役割を担っていますか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | |
|------------------------------|
| 01. 事業場において重点的に取り組むべき健康課題の把握 |
| 02. 労働者に向けた地域保健に関する情報の提供 |
| 03. 地域保健関係者と共同した健康関連イベントへの協力 |
| 04. 事業場が保有する運動施設等を地域に提供 |
| 05. その他（具体的に：) |
| 06. 該当なし |

※問 32 では、健康データの活用状況についてお伺いします。

(健康データの活用状況)

問32あなたは、産業保健活動を行う上で、どのような健康データを活用していますか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 01. 人口動態調査（死因統計等） | 02. 国民健康・栄養調査、地域健康・栄養調査 |
| 03. NDB データまたは NDB オープンデータ | 04. KDB データ |
| 05. 協会けんぽ等被用者保険のデータ | 06. 厚労科研究班公開の二次医療圏別データ |
| 07. その他の医療・介護・福祉関連のデータ | 08. 労働災害等のデータ |
| 09. 国立保健医療科学院ホームページデータ | 10. 「健康寿命のページ」のデータやプログラム |
| 11. RESAS-地域経済分析システム | 12. e-Stat |
| 13. その他（具体的に：) | 14. 健康データは活用していない |

※問 33～問 34 では、保健活動のサポート体制についてお伺いします。

(産業保健活動の相談先)

問33産業保健活動において困ったとき、あなたの相談先として該当するものを全て選択してください。

【複数回答】

- | |
|-------------------------------|
| 01. 自事業場内の産業保健メンバー |
| 02. 自事業場外の産業保健メンバー |
| 03. 産業保健総合支援センター |
| 04. 地域産業保健センター |
| 05. 都道府県（保健所を除く） |
| 06. 保健所 |
| 07. 市区町村 |
| 08. 労働基準監督署 |
| 09. 保険者 |
| 10. 国民健康保険団体連合会 |
| 11. 地方経営者団体・商工会議所・商工会 |
| 12. 協同組合 |
| 13. 医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会など職能団体 |
| 14. 大学・研究機関 |
| 15. 民間の産業保健サービスの提供会社 |
| 16. その他（具体的に：) |
| 17. 相談できる相手はいない |

(産業保健活動に取り組む上で必要なサポート)

問34あなたは、産業保健活動に取り組む上で、どのようなサポートが必要と感じていますか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | |
|--------------------------------|
| 01. 情緒的サポート（共感や励ましなど） |
| 02. 道具的サポート（専門的・実践的な実動の支援など） |
| 03. 情動的サポート（問題解決に必要な情報提供や助言など） |
| 04. 評価的サポート（適切な評価やフィードバックなど） |
| 05. その他のサポート（具体的に：) |
| 06. 特に必要ない |

※問 35～問 37 では、自己研鑽やキャリア形成の状況についてお伺いします。

(新任期の研修受講経験の有無)

問35あなたは、産業保健の知識・技術に関する新任研修を受けたことがありますか。【単一回答】

- | | |
|--------------|--------------|
| 01. 受けたことがある | 02. 受けたことがない |
|--------------|--------------|

(学習経験や自己研鑽)

問36あなたは、どのような方法で産業保健師等としての学習や自己研鑽をしていますか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | |
|-----------------------------------|
| 01. 産業保健関連の全国規模学会・学術集会への参加 |
| 02. 地域保健関連の全国規模学会・学術集会への参加 |
| 03. 産業保健師に関わる専門誌や書籍など関連雑誌の購読 |
| 04. 地域・職域連携推進事業ガイドラインからの学習 |
| 05. 地域・職域連携に関する取組事例からの学習 |
| 06. 地域保健主催の研修会や勉強会への参加 |
| 07. 社内の系統的研修の参加 |
| 08. 日本看護協会の研修への参加 |
| 09. 日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度登録者制度の利用 |
| 10. 労働基準協会（県労働局の外郭団体）主催のセミナー等への参加 |
| 11. 産業保健総合支援センター主催のセミナー等への参加 |
| 12. その他のセミナーや勉強会等への参加 |
| 13. ロールモデルとなるような産業保健師等との関わり |
| 14. 職場の先輩・同僚からの指導・助言 |
| 15. その他（具体的に： _____） |
| 16. 特になし |

(産業保健師等の教育・キャリア形成の課題)

問37あなたは、産業保健活動に取り組む上で、あなた自身のキャリア形成や継続学習・資質向上などについて、どのような課題を感じていますか。該当するものを全て選択してください。【複数回答】

- | |
|---------------------------------------|
| 01. 基礎教育における産業保健に関する教育の充実 |
| 02. 産業保健についての基本的な知識を得る機会の拡充 |
| 03. 産業保健領域に就職した後に産業保健に関して体系的に学ぶ体制の整備 |
| 04. 産業保健師等向けの研修等に参加できる環境の整備（事業場の体制整備） |
| 05. 産業保健師等の人事評価制度の整備 |
| 06. 産業保健師等の認定制度や表彰の仕組みの整備・充実 |
| 07. その他（具体的に _____） |
| 08. 特に課題を感じていない |

